

# Hailey 1.2

Loudspeaker System



YG ACOUSTICS 社 10 周年を鮮烈なデビューで飾った フラッグシップ・モデル Sonja。

Sonja に投入されたインダストリアル・デザイン、そしてワールド・クラスの製造精度は

そのまま Hailey へと継承されました。

卓越した技巧とクラフトマン・シップにより産み出される Hailey の再生能力は、フラッグシップ・モデルに

匹敵する程の驚異的ソニック・パフォーマンスを達成します。

## ■ Focused Elimination™ (エンクロウジュア デザイン)

ドライバー固定用以外、一本の固定ネジすら表面に存在しない Hailey のエンクロウジュア造形美は、航空機グレード アルミニウム製の生地より精巧な切削加工によってのみ成り得ます。

エンクロウジュアへ使用される素材の質量、面積そして硬度を分析し、エネルギー損失する事無くキャビネット共振をコントロールする YG 社独自技術が Hailey へも注ぎ込まれています。

音響上、理想的なフォルムの具現化と同時に、エンクロウジュアの不用共振は理想的なトランスデューサーへの大きな妨げになります。

またドライバーより放射される 360°の球面波の空気振動にとって平面形状のバッフルは空間再現、トランスペアレンシー再現にとって大きな障害となってしまいます。

ドライバーより放射される 360°音波伝達の理想的な放射を具現化する為に、フロント・バッフルは高度な理論によって裏付けされコンピュータにより算出される極めて複雑な曲面に削り出されます。

このフォルム具現化と共振排除を達成する為にフロント・バッフルへは、最大 32mm 厚の航空機グレード アルミニウムを採用。

また理想的フォルムの切削の為に、リア・バッフルへも同様の 32mm 厚アルミ素材が採用されています。

サイド パネルへは同じく、最大 13mm 厚航空機グレード アルミニウムが採用され、コンピュータにより削り出される振動共振ポイントへ 5mm 厚補強リブが最小限に配置され、効果的に最大限の防振効果を達成。

この材料を防振加圧に基づき製造する事により、音響的に最適なエンクロウジュア構造を達成できるのです。

Focused Elimination™防振加圧のアルゴリズムは 2 モジュール構成からなる Hailey のエンクロウジュア構造に於いて、モジュール/パネル毎に共振周波数が分析され、最適化されます。

結果、如何なる音量レベルに於いても、エンクロウジュアの振動による再生音への悪影響から解放されるのです。

密閉型を前提に設計 / 開発される YG ACOUSTICS 社スピーカ設計に於いて、極めて重要な要素の一つがドライバーにより生じるエンクロウジュア内部の背圧気流処理です。

我々はエンクロウジュア内部の背圧気流処理とアンチ-レゾナンス達成が、メカニカル・ロスを向上させる最も重要なキーと考えます。

エンクロウジュアへ使用される素材の質量、面積そして硬度を分析し、且つ各パネルが持つ固有共振周波数を分析し、組み合わせられる事によって互いの振動をキャンセルするアルゴリズム。

エネルギー損失する事無くキャビネット共振をコントロールするこの Focused Elimination™反共振技術は、逃げ場を持たない密閉型エンクロウジュア内部での気流を妨げる諸悪の根源である補強リブの使用を最小限に留め、平行面をも追放した理想的な内部デザインを確立しました。

背圧によって生じるエンクロウジュア内部の乱気流を最小限に抑え、ドライバーユニットをメカニカル・ロスから解放したのです。

“エンクロウジュア・レス”の理想へ限りなく近づきました。

## ■ DualCoherent™ (フィルター・テクノロジー)

フェイズ (位相) /SPL (周波数特性) を同時に最適化する事を可能にした、世界唯一の自社開発ネットワーク・ソフトウェアにより、比類なき位相特性と周波数特性を具現化した Dual Coherent™ フィルタ。

超低域信号を最低限の位相ズレにて制御するのみならず、駆動アンプに対しての負荷負担等、考慮しなくてはならない問題を全て解消。

他の追従を許さない、全帯域に渡る完璧な位相特性と周波数特性を見事に両立させる事に成功しました。

ネットワークには自社開発/製造による中空トロイダル・インダクタ ToroAir™ を Hailey へも採用。

この独創的なインダクタの採用はクロス・トークを根底から排除し、付帯音の一切発生しない澄みきった高域ディテールを提供します。

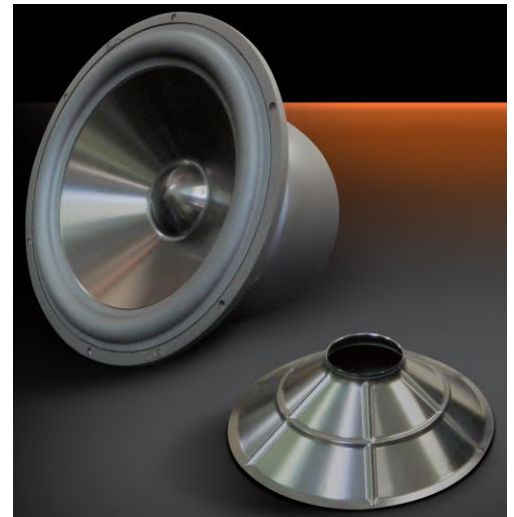
## ■ Billet Core™ (新開発 Hailey 専用ドライバーユニット)

ミッド・ウーファー、そしてウーファーユニットには、航空機グレード・アルミニウムの塊より時間をかけ、慎重な削り出しによって産み出される、同社独自の Billet Core™ ドライバーを採用。

驚異的な強度：重量比、そして垂直耐荷重 300kg 以上と俄かには信じられない特性を誇るこの自社開発/生産からなるダイアフラムは、再生全周波数帯域に於いて正確無比なフォーカス再現への大敵である分割共振すら根底から排除しています。

そして Hailey 誕生にあたり、同モデル専用 18.5cm のミッドウーファードライバーが開発されました。

この専用ドライバーの開発により、フラッグシップ・モデル Sonja に採用されるデュアル・ミッドウーファースのダイナミクスをシングル・ユニットにて再現する事を実現したのです。



ツイータには Sonja 同様、ForgeCore™ システムが採用されています。

小口径であるツイータ・ユニットに於いてモーターシステムは駆動源であると同時にエンクロージャとしての役割も担います。YG 社では、このモーターシステムを洗練された 3D ジオメトリに基づき CNC 切削する事でマグネット形状から発生する内部定在波を追放し、大幅な歪み削減、劇的な音質向上を達成しています。

YG ACOUSTICS 社では測定検査の際に音を出してのテストは行なわれませんが、スピーカ・システムの設計、製造過程に於いて所謂「音決め」作業は一切行われません。

本来スピーカ・システムの役割とは、電気信号に変換されて送り込まれる記録された音楽情報をそのまま再生する事だと考えるからです。

この理念に基づき開発された Hailey の奏でる再生音は、ランスペアレンシー、広大なステージ再現、ダイナミクス、そして音楽の生命感すら引き出す表現能力等、全てに於いて他の追従を許しません。

■ **仕様** : Hailey =密閉型2エンクロージャ 3ウェイ スピーカ システム

偏差	: 可聴帯域	: +/-1.0dB 以下
ユニット間位相誤差	: 可聴帯域	: 5 度以下
フィルタ	: YG ACOUSTICS 社製 DualCoherent™ フィルタ	1.75kHz/65Hz 24dB oct
インピーダンス	: 通常 4Ω	ミニマム 3Ω
周波数特性	: 20Hz~40kHz	(可聴帯域にて±0.7dB)
音圧レベル	: 87dB/2.83V/1m	
寸法 (W x H x D/mm)	: 330(最大) x 1,220(スパイク含む) x 540	
総重量 (Kg)	: 77	

※ 性能、品質向上の為、上記の仕様は予告なく変更される場合がございます。予め御了承下さい



輸入・販売元

AccAinc.

有限会社アッカ

〒106-0031 東京都港区西麻布 1-15-1

T:03-5785-0661 F:03-5785-0662

[www.accainc.jp](http://www.accainc.jp)